

2021年10月21日共生学会準備委員会

日時：2021年10月21日10:00~

出席：渥美、飯嶋、池田、池端、石川、太田、岡本、小川、小山、桂、神先、金、木村、栗本、幸田、新宅、志水、杉浦、杉山、坪内、橋本、宮前、モイン（ムハンマド）、モハーチ、山本（50音順、敬称略）

※録画録音取ります。共有範囲は出席予定の方のみです。それ以外の方には議事録で共有します。

※耳の不自由な方への配慮については、必要と思いつつも技術的な問題でまだできていません（すいません）。

目的：組織形態、Web、発起人、設立大会に関する事項を検討し、設立大会実施の具体化を図る。

議論

● 組織形態について

- 学会発足時、一般社団法人として始めるか、任意の団体として始めるか
 - ◆ 反対意見
 - 最初は資金がないので、会員の自由度が無くなるかもしれないので、現場の方々が入って斬新なスタイルにしたい（完成形の自由度を広くしたい）ので
 - ◆ 将来的な必要があるなら、最初から法人化しておいた方がいいのでは
 - 学会が出来てから話し合えば
 - ◆ 費用管理をどうするのか
 - 管理者（法人か、個人か）
 - ◆ 社会的な責任をとれるようにしたほうがいいのか
 - バイト代等の支払い、通帳
 - ◆ 事務などの負担はどうか
 - 事務局員をどうするのか、煩雑な業務が増えるので誰がそれをするか、立ち上げ時の資金繰り等
 - ◆ 任意団体だと個人にリスクを負わすがそれをどうするのか
 - 特に金銭面

- 事務委託をしてくれる業者があるのでそこに。業者に事務委託することをお金を使わなければならないが……。
- 任意団体で始める
口座は「共生学会（代表：〇〇〇〇）」というように作る。
なるべく、自由度・可能性を広く保って、学会の方向性が出来てきて、必要があれば法人化

● Web

サーバ、ドロップボックス等は、無料で作成、その後有料化

● 発起人

- 発起人の性質
参加者同意
- 発起人の責務
参加者同意
- 募集方法
 - ◆ 依頼か、募集か、公募か
 - ◆ 「賛同人」を設けるかどうか
 - ◇ 呼びかける側の「発起人」、呼びかけられる側の「賛同人」
 - ◇ 「賛同人」ネットで広く募集 or 紹介制
 - 紹介制に。「発起人までは」という人の選択肢に。
 - ◇ 効果はどの程度か（会員候補者となるのか、かかる労力は）
会員獲得効果に期待
- 発起人、賛同人は、発足まで
- 設立趣意書
現状のものに修正は加えない（発起人募集中に変化させるわけにはいかないため）。
- 11月までに候補者をリスト化、年内に依頼
参加者同意

● 設立大会

- 3月14日～31日の内1日
参加者同意
- 阪大人間科学研究科キャノピーホール（+全国各地でミニ会場、オンラインで連動）
参加者同意（オンラインは内容を要検討）

○ 費用（寄付、参加費（1000円程度？））

- オンライン参加者の費用を検討する必要あり。
必要経費の見積

● 工程管理

事務局から、工程を提案していくことの賛否

- これからも提案していく。同じ会議を複数回実施等、意見を参考に時期を踏まえ検討する。

● その他

事前研究会等の先行事業の設立